

令和2年度 第9回TCVBミーティング 開催のご案内

■開催概要■

- 1.日時 2021年3月9日(火) 14:00~15:30
- 2.開催方法 オンラインセミナー形式 (Microsoft Teams によるライブ配信) ※お申込み後に視聴方法をご案内します。
- 3.お申込み 下記URLより 2021年3月4日(木)までにお申込みください。
<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/017zgh18r3h11.html>
- 4.参加費 TCVB賛助会員：無料 / TCVB非賛助会員：2,500円 /1名
- 5.テーマ



「ピンチをチャンスに！ ～観光地であり続けるために、今やるべきこと～」

観光業界に暗い影を落とし続ける新型コロナウイルス感染症の拡大…。

これまで観光地として国内外から不動の人気を誇ってきた京都、浅草。

絶頂とどん底を経験している東西の観光地が、これからも選ばれ続けるために今、取り組んでいること…。

厳しい環境の今だからこそ、足下を見直してみませんか。

プログラム (予定)

◆講演 第一部 生まれ変わる観光～コロナをきっかけに～

(社会学者 中井治郎氏)

第二部 観光地浅草での取り組み

(浅草観光連盟 会長 富士滋美氏)

◆質疑応答

(内容、講演者等は変更となることがございます。)



社会学者 中井 治郎氏

龍谷大学大学院社会学研究科博士課程修了後、「かやぶきの里」として有名な京都府美山町や紀伊半島の世界遺産・熊野古道などをフィールドに観光関連産業に従事するIターン移住者や文化遺産の観光資源化などについて研究。現在は非常勤講師として龍谷大学などで教鞭を執りながら、オーバーツーリズム問題、コロナ禍後の観光と地域の共生のあり方をテーマに研究に取り組む。

主な著書に『観光は減びない99.9%減からの復活が京都から始まる』(2020 星海社)、『パンクする京都 オーバーツーリズムと戦う観光都市』(2019星海社) など。また近刊に共著『聖地・熊野と世界遺産—宗教・観光・国土開発の社会学』(2021 晃洋書房) など。



浅草観光連盟 会長 富士 滋美氏

浅草生まれ浅草育ち。慶應義塾大学商学部卒業、仲見世商店街の家業を継ぐ。

2011年に浅草観光連盟会長就任後、「三社祭700年船渡御」の復活、江戸の町を再現した「奥山風景」など、浅草らしさに焦点をあてるイベントを実施。2013年から浅草文化観光センターにて毎週土曜日「お座敷おどり」の開催を仕掛け、観光客の浅草滞在時間の延長と本物の浅草の芸やそれをとりまく服装、小物など浅草のものづくり産業・職人文化の普及発展に尽力。2012年から外国人観光客もふくめた帰宅困難者対策の指揮をとる。浅草神社総代、浅草歌舞伎を育てる会会長、浅草寺舞保存会会長、江戸流し雛保存会会長、東京商工会議所台東支部 副会長など。

主催・問合せ先

公益財団法人 東京観光財団 (TCVB) 観光インフラ整備課

担当：新井・若林・本間

TEL: 03-5579-8463 FAX: 03-5579-8911

e-mail: infra@tcvb.or.jp

TCVB